

図書館だより

休館日…7日(木)、毎週月曜日



★青少年読書感想文の課題図書

第57回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書は、八日市場図書館とのさか図書館で、各1冊ずつ所蔵しています。夏休み期間中の利用は限られるため、早めのご利用をおすすめします。より多くの人が利用できるよう、ご協力ををお願いいたします。

★「おはなし会」(八日市場図書館)

日時…毎週土曜日14時から約30分間

問 八日市場図書館☎73-3746(17時まで)

★ドリームキッズ(のさか図書館)

日時…23日(土)10時30分~

内容…本の読み聞かせなど

問 若林☎67-5965

寄付(2万円以上)

●市へ

白秀会九十九里会主・土屋秀山様より
…3万円

●社会福祉協議会へ

匝瑳市仏教会様より
(災害救護積立金として) …12万円
日蓮宗千葉県東部宗務所様より
(災害救護積立金として) …10万円
35年卒業 野田中同窓会一同様より
…43,975円

市政の窓

No.23



前回、日本国内で「金環日食」の観測ができたのは、26年前の沖縄でした。県内では173年ぶりであり、今回のように多くの地域で観測できたのは実に平安時代以来、930年ぶりのこと。

金環日食に感動

私の古い体験は「部分日食」で、小学6年のときでの隙間をぬってからうじて日食を確認することができ、孫とともに感動しました。

「見上げる」といえば、この数年テレビのあらゆる番組で取り上げられていた「東

と一緒、世紀の一瞬を見届けようと空を見上げておりましたが、いかんせん自然には逆らえません。雲がこ

るために太陽グラスの使用を指導しているようです。

生涯唯一の機会ですので、でもグラスを買ったという孫

と下世界を楽しみました。これからは展望台

場券購入は至難の業のようですが、入場券購入は至難の業のようですが、入

ます。

私はグラスを購入。小遣い

と一緒、世紀の一瞬を見届けようと空を見上げておりましたが、いかんせん自然には逆らえません。雲がこ

るために太陽グラスの使用を指導しているようです。

生涯唯一の機会ですので、でもグラスを買ったという孫

と一緒、世紀の一瞬を見届けようと空を見上げておりましたが、いかんせん自然には逆らえません。雲がこ

るために太陽グラスの使用を指導しているようです。

生涯唯一の機会ですので、でもグラスを買ったという孫

と一緒、世紀の一瞬を見届けようと空を見上げおりましたが、いかんせん自然には逆らえません。雲がこ

のために太陽グラスの使用を指導しているようです。

生涯唯一の機会

です。

<p

弘智とごぼう

大浦を歩く

匝瑳探訪

-73-

300年ほど前から江戸市中で知られたものに「弘智法印」と「大浦ごぼう」があります。

弘智法印は、新潟県長岡市の西生寺にまつられる日本最

古の即身仏（ミイラ）です。弘智は1290年代に大浦の鈴木五郎左衛門の次男に生まれ、蓮花寺で僧侶になったと伝わっています。50代はじめに蓮花寺を去り、修行・伝道の旅に出て全国に33か寺を建てたのち、最後は日本海を望む弥彦山中で修行し、即身仏となつたとされます。

現在全國に残る約24体の即身仏のうち、弘智は学術調査によつて約640年前のものとされ、「日本で最も有名な即身仏」といわれていますが、どうして大浦生まれといわれるようになつたのでしょうか。

弘智の即身仏は1685年ごろから紀行文などに紹介され、松尾芭蕉も旅の途中で見ているそうで、その後に江戸・日本橋の人形浄瑠璃一座が弘智をモデルに上演するなどして広く知られていました。

喜助という者が、はるばる

1800年ごろ大浦村の

問秘書課広報広聴班
☎73-0080

5月晴どの田も水を満たしけり 飯塚

寝て独り起きて独りの更衣 春 海

山吹の咲けば蓑借る武士想ふ 上谷中

水源の音が地にあり墳草 太田三樹夫

五月来る砂が砂追ふ九十九里 上谷中

ぼうたんの色兆したる雷かな 八木佐久司

五月晴どの田も水を満たしけり 高

若潮町 中村 和子

寝て独り起きて独りの更衣 浜野 隆志

あやめ咲く花瓶はどれもあやめなり 伊藤 定子

黄水仙一輪させり子供部屋 堀川 高野

今年また竹ノ子飯に母思ふ 操

新勝寺に納められ精進料理と

して振る舞われることで知ら

れています。新勝寺の記録で

は、1711年にお歳暮とし

て「例年の通り」佐倉藩主に

献上されたことが知られます。

そのころ同寺の住職照範は、

佐倉藩主との関係から成田不

動尊の江戸進出をはかるなど、

新勝寺隆盛の礎を築きました。

当時、照範は八日市場・見徳

寺住職との交流もあることか

ら大浦ごぼうを知り、成田山

に納めるきっかけになつたと

も考えられます。1735年

に江戸で出版された地誌に

「下総ノ大浦産」と紹介され

ました。

大浦村喜助と新勝寺照範

上人、この2人が「弘智法印

と大浦ごぼう」を有名にした

功労者といえるかもしません。

せん。

<p